

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

|   |  |
|---|--|
| (整理番号)<br>007   | 提案機関名<br>よこすか葉山農業協同組合経済部営農販売課  |
| 要望問題名<br>三浦半島における黒斑細菌病の菌種について   |  |
| 要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】<br>近年、三浦半島ではダイコンの黒斑細菌病の発生が問題になっている。アブラナ科野菜の黒斑細菌病の菌種についてはアリサレンシスとマクリコーラが知られているが、特にアリサレンシスは、半島内でも多く栽培されるエンバクでも発病することから、ダイコンからキャベツそしてエンバクへと発病サイクルを繰り返している可能性も考えられる。そこで、三浦半島で発生しているダイコン黒斑細菌病についてどの菌種が関与しているのか調査していただきたい。また、併せて現地圃場における夏季の土壌中の病原菌の動態についても調査をお願いしたい。 |  |
| 解決希望年限  | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内               |
| 対応を希望する研究機関名  | <input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター |
| 備考  |  |

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

|   |   |      |              |
|---|---|------|--------------|
| 回答機関名   | 農業技術センター  | 担当部所 | 三浦半島地区事務所研究課 |
| 対応区分  | ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応    ⑦実施不可 |      |              |
| 試験研究課題名 (①、②、④の場合)<br>ダイコン黒斑細菌病の発生生態に対応した防除法の検討   |   |      |              |
| 対応の内容等<br>当地域において、ダイコン黒斑細菌病により発症する黒芯症の病原菌につきましては御指摘のとおり、 <i>Pseudomonas syringae</i> pv. <i>maculicola</i> および <i>Pseudomonas cannabina</i> pv. <i>Alisalensis</i> が考えられます。当所では設備上、同定は困難ですが、標記の研究課題は（国研）中央農業研究センターと連携して実施していることから、同定を依頼することは可能と思われれます。また、現地圃場における夏季の土壌中の病原菌の動態把握は技術的に困難ですが、緑肥としてエンバクを栽培する圃場があれば同定依頼を前提として <i>Alisalensis</i> の有無は確認可能です。該当する案件がありましたらサンプリングにご協力をお願いします。 |   |      |              |
| 解決予定年限  | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内  |      |              |
| 備考  |   |      |              |